

花の苑タイムズ

七月度 地域交流イベント

三組の芸能ボランティア来苑

七月度の苑内交流イベントには、芸能分野の地域ボランティアとして、市内で活躍されている三組のボランティアグループの皆様が慰問に訪れ、それぞれ芸能を通してご利用者様と交流し、賑やかで楽しい時間を共有することが出来ました。

「歌声喫茶」復活

このうち初めて来苑された「歌声喫茶ラビアンローズ」様は、歌手の経歴がある武井札子様がかつて流行し時代を風靡した「歌声喫茶」を、地域に復活さすべく二〇一〇年に発足したものです。地域の公民館等で定期開催しているほか、高齢者福祉施設などを訪問して



昭和の流行歌等を参加者とともに歌っています。来苑されたこの日も、武

平成28年 8月10日 発行
第23号
〒370-0002
高崎市日高町433-1
TEL:027-329-7211
社会福祉法人健全会
特別養護老人ホーム
高崎花の苑広報委員会



井様の歌とキーボードの演奏に合わせ、懐かしい歌を楽しそうに元気に歌うご利用者の姿が沢山見られました。

総勢十三名演技

また、同じく初訪問された「ボランティアの会かりん」様は、市内吉井町を中心拠点に、日頃高齢者施設などを慰問訪問されています。今回は、総勢十三名の皆様がお見えになり、フラダンス、



腹話術を愉快地に
一方、今回で四度目の訪問となった「笑和会」様は、南京玉すだれ、手踊りの健康体操、腹話術などを、いつもの明るいトークを交えながら披露し、参加したご利用者お一人お一人を楽しく和ませてくださいました。



今期第二回運営推進会議開く

地域交流など活発に討議

季節折々の歌

今期第二回となる高崎花の苑運営推進会議が七月二十二日、苑内にて開催されました。

●暑中見舞い短歌三首
(一号館ショートご利用者・須永 清操作品)

ここで、地域交流について討議が行われ、より地域との密着を図るため施設内のスペースを地域に開放し、展示会などを開催する案などが話し合われました。また、地域行事に対して、これまでに以上に積極的に参加していくことなどが確認されました。

雨上がり 夏の青空
尾瀬の沼 重く歩荷の
軋む 木道
天の川 晴れ日少なく
二割ほど 雲隠れする
姫と彦星

ボケ防止 軽い体操
朝に晩 今日元気に
友と語らう
(秀峰)

三号館建築工事 起工式を予定

八月三十一日に

●平成二十八年「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」応募作品
昼下がり 仲間と語る
思い出は 忘れられない
戦中戦後
夏休み 孫の見舞いも
久しぶり でもサッカー
と 急ぎ帰るや

